

「結膜下出血」について

■ 結膜下出血とは

白目の一部分または全体が、血がにじんだように真っ赤になる状態のことをいいます。程度は様々で、出血量が少なく点状だったり、斑状であったり、出血量が多い場合は全体を覆うほど広範囲なものもあります。自覚症状はほとんどなく、鏡を見て気づいたり、人に指摘されて気づくことが多いです。症状はあったとしても、少し目にゴロゴロ感があるくらいです。

■ 原因は

原因は不明なケースが多いですが、目をこすりすぎたり、ケガ、コンタクトレンズ、過度の飲酒、夜更かしと言われて



■ どのくらいで治りますか

白目が赤くなるため、不安に思われると思いますが、出血量にもよりますが通常1～2週間程度で自然に元に戻ります。出血量が多ければ時間がかかることもあります。ほとんどの場合、心配はいりません。

■ ワンポイントアドバイス！

- ・ 蒸しタオルなどで目を温めることにより、吸収が促進されます。
- ・ 繰り返し出血が起こる場合は、他の疾患も疑われますので、内科を受診ください。
- ・ 目に物がぶつかったり、出血以外に痛みなどがある場合には、必ず眼科を受診してください。

日帰り白内障手術について

当院では、毎週火曜午後に白内障手術を行っております。お申し込みから手術までは、およそ1ヶ月ほどになります。運転免許の更新などでお急ぎの方は、診察の際にお伝えください。

年末年始休診のお知らせ



年末年始は下記の通り休診いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

12月29日（木）～1月3日（火）休診

ご挨拶

早いもので、今年最後のクリニック通信となります。これから12月に向けて、街角にはクリスマスツリーやイルミネーションが飾られていくのを今から心待ちにしています。今年も、コロナウイルス感染症の終息や皆さまの健康を願う希望の光となることでしょうか。

今年も来年も皆さまに安心してご来院いただけるよう感染対策は緩めることなく、より地域の皆さまの健康に貢献できるクリニックを目指して前に進んでまいりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

新江古田いわた眼科 院長 岩田進

